

2008年 9月 4日作成 (新様式第1版)

届出番号 27B1X00051000018

機械器具74 医薬品注入器  
一般医療機器 輸液用連結管 70399000

## D I Bセット

### 再使用禁止

#### 【警告】

- ・医家向け製品ですので、熟練した医師の管理下において御使用ください。
- ・使用中に、何らかの異常が発生したときは、本品の使用を中止してください。

#### 【禁忌・禁止】

- ・開封後は直ちに使用してください。本品は再滅菌できません。
- ・ディスプレイ製品なので、再使用禁止です。
- ・滅菌袋に穴・裂け目などが存在した場合には、使用しないでください。
- ・本品を改造しないでください。

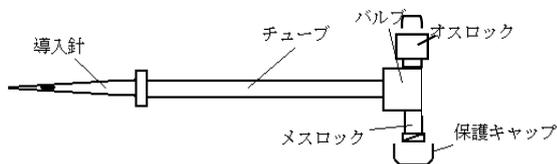
#### 【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売業者 三矢メディカル株式会社  
大阪府八尾市竹濑東4-17  
〒581-0053  
TEL 06-6707-9105  
製造業者 三矢メディカル株式会社

#### 【販売業者】

株式会社ディヴィンターナショナル  
東京都文京区小石川1-1-8  
〒112-0002  
TEL 03-5684-5684  
FAX 03-5684-5686

#### 【形状・構造及び原理等】



本品は、チューブにポリ塩化ビニル  
(可塑剤；フタル酸ジエチルヘキシル) を使用しております。

#### 【使用目的・効能又は効果】

薬液瓶内の輸液を他の医療機器に移すために用いる。

#### 【操作方法又は使用方法等】

- 1) 導入針のプロテクターを抜きます。
- 2) バックの排出口を上に向けて、導入針を少々回転させながら差しこみしっかりと接合します。
- 3) オスロックに、使用する携帯型持続注入ポンプ（販売名；DIBカテーター）を接合します。
- 4) メスロックにシリンジを接合します。
- 5) シリンジを引っ張り、バック内の薬液を吸引します。
- 6) シリンジに薬液が溜まったら、シリンジを押して携帯型持続注入ポンプへ薬液を注入します。
- 7) 携帯型持続注入ポンプに規定量の薬液が注入されるまで、5) から6) の操作を繰り返します。
- 8) 規定量の薬液の注入が完了しましたら、携帯型持続注入ポンプ・シリンジ・バックの順にはずします。

#### 【使用上の注意】

- 1 導入針はバックに確実に接合させてください。
- 2 オスロックは携帯型持続注入ポンプの注入口に確実に接合させてください。
- 3 シリンジはロック式シリンジを使用して、メスロックに確実に接合させてください。
- 4 導入針には直接手を触れないでください。
- 5 脂溶性の薬液では、ポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジエチルヘキシルが溶出する恐れがありますので注意してください。

#### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

##### ■貯蔵・保管方法

水ぬれに注意して、直射日光及び高温多湿を避けて、冷暗所に保管してください。

##### ■使用期間

滅菌年月から3年以内（自己認証による）

#### 【包装】

1本/袋（10袋/箱）